

各 位

一般社団法人 国宝修理装演師連盟
代表理事 山本 記子**平成30年度 第24回 国宝修理装演師連盟定期研修会のご案内**

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。毎年開催しております当連盟の定期研修会も今年で第24回を迎えます。本年は、「建造物修理における装演修理技術」と題して開催いたします。この度、「伝統建築工匠の技、木造建造物を受け継ぐための伝統技術」がユネスコ無形文化遺産への日本からの提案案件として決定され、装演修理技術もそれを構成する選定保存技術のひとつとなりました。そこで今回は、装演文化財と建造物の修理において双方が重視する点を共有し、今後の伝統的建造物文化財を維持していく方向性を見出すことを目的として、文化庁の上野勝久先生、筒井忠仁先生にご講演頂きます。また、連盟の加盟工房による関連の事例報告とポスターセッションを行います。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

記

日時：平成30年11月12日(月) 午後1時00分～午後6時00分
会場：京都市民総合交流プラザ京都テルサ 京都市南区東九条下殿田町70(新町通九条下ル)
主催：一般社団法人国宝修理装演師連盟 京都市中京区東洞院通御池下る笹屋町445 日宝烏丸ビル2F1.2号
後援：独立行政法人国立文化財機構・京都府教育委員会・滋賀県教育委員会・奈良県教育委員会・福岡県教育委員会
 一般社団法人文化財保存修復学会・全国文化財保存技術連合会

〈プログラム〉

テーマ「建造物修理における装演修理技術」

12:15～ 受付開始・開場
 13:00～13:05 開会挨拶 山本 記子(国宝修理装演師連盟 代表理事)
 13:05～13:50 講演「文化財建造物における塗装と障壁画の保存―保存修理の現在―」上野 勝久先生(文化庁)
 13:50～14:35 講演「美術工芸品としての障壁画の保存と修理」筒井 忠仁先生(文化庁)
 14:35～14:45 休憩
 14:45～15:05 事例報告「因幡堂本堂仏後壁 紙本著色仁王像2面について」(株式会社 光影堂)
 15:05～15:25 事例報告「粉状化した白色顔料の剥落止めに用いる膠の検討」(株式会社 岡墨光堂)
 15:25～15:45 事例報告「国指定重要文化財 細川家舟形天井画修繕に伴う剥落止め」(国宝修理装演師連盟 九州工房)
 15:45～16:00 休憩
 16:00～17:00 座談会
 コーディネーター：中野 慎之先生(京都府教育庁)
 上野 勝久先生、筒井 忠仁先生、鶴岡 典慶先生(京都府教育庁)、事例報告発表者
 17:00～17:05 閉会挨拶 半田 昌規(国宝修理装演師連盟 副理事長)
 17:05～18:00 ポスターセッション(質疑応答 17:05～18:00 展示 12:15～18:00)
 18:00～20:00 懇親会

参加費：研修会 無料 / 懇親会 6,000円(当日会場受付にてお支払い下さい)

入場方法：参加ご希望の方はWebサイト(URL <http://www.kokuhoshuri.or.jp>)より必要事項をご記入の上、お申し込みください。FAXによりお申し込みいただく場合は、申し込み用紙に住所、氏名、所属、連絡先等をご記入の上、**11月2日(金)まで**にお申し込み下さい。尚、人数の都合によりお断りさせていただく場合は、折り返しご連絡致しますのでご了承下さい。ご不明な点等、お問い合わせは下記事務局までお願い致します。

*頂いた個人情報は今回の定期研修会開催に必要な事務の為に使用いたします。尚、今後の連盟主催事業のご案内のために使用させていただくことがあります。
 *この研修会は文化庁の「平成30年度国宝重要文化財等保存整備費補助金」により文化財保存技術(装演)伝承者養成等事業の一環として実施いたします。

----- 申し込み用紙 -----

住所

氏名

所属

連絡先

 研修会 懇親会

参加される項目に○印をご記入下さい

(お問い合わせ) 国宝修理装演師連盟 事務局

〒604-8187 京都市中京区東洞院通御池下る笹屋町445 日宝烏丸ビル2F1.2号

TEL075-211-2609 FAX075-211-2631